

2025年3月25日(火) 内航海運オンライン合同企業説明会2025

質問回答：NX海運（株）

質問	回答
荷役中の機関士の役割について	RO-RO船：荷役に伴う船内電力の使用状況に応じて発電機の切り替えを実施することもあるが、直接荷役に関わることは無く、主機をはじめ各機器のメンテナンス作業を実施している。 セメント船：揚荷役の際は主機を運転し、その動力で荷役用コンプレッサーを動かすため、機関士も荷役に立ち合っており、制御室でエンジンの運転状況を監視している。積荷役の際はRO-RO船同様、メンテナンス作業を実施。
船内での教育システムについて	新人研修については陸上での新入社員研修を実施する他、乗船後のOJT教育を実施。最低1カ月間は定員外乗船者（見習い）として先輩船員と一緒に行動している。
船内雰囲気はどうか 良い雰囲気にするために気をつけていることはあるか	船内の雰囲気は日々変わるものであるため、一概には言えないが、3カ月の乗船期間をできるだけ楽しく過ごすことが出来るよう船長・機関長が率先して明るい雰囲気作りを心がけている。（気兼ねなく話せる環境作り）
平均的な乗船サイクルを教えてください	基本サイクルは3カ月乗船、1カ月休暇。（年間陸上休暇105日を3回に分けて付与）
船内でスマートフォンは使用出来るのか	全船船内Wi-Fi（4G）設置済のため一部海域を除きYoutubeなど動画サービスについてもストレスなく利用することが出来る。
船に司厨員は乗船しているか	全船司厨長が乗船している。
同業他社と比較しての強みは何か	グローバル企業であるNXホールディングスの一員である事から、経営基盤が強固なこと。 様々な船種への乗船機会があるため、幅広い知識・技術を身に付けることが可能。

<p>停泊中に船員は上陸したりすることはできるのか</p>	<p>RORO船、セメント船については上陸が制限される岸壁に接岸することはない。 荷役中であっても自分の作業時間外（当直時間外）であれば買い物等で上陸が出来る。 なお、各船少なくとも週に1回は買い物に行く時間が取れる。</p>
<p>乗船船舶が異なることによる苦勞はあるか</p>	<p>甲板部、機関部ともに船種が異なると要求される知識・技術も多岐にわたるため、覚えることが多い（幅広い）という苦勞はあるが、当社船員の多くはこの点について前向きに"面白さ"と捉えている。</p>
<p>女性船員の受け入れ態勢</p>	<p>RORO船、セメント船については各居室にシャワー、トイレが完備されている他、女性船員専用の洗濯機を設置している（2025年4月現在3名の女性船員が在籍）。</p>
<p>休日は何をしているのか</p>	<p>陸上休暇の過ごし方は船員毎で異なるが、1カ月の連続休暇となるため海外旅行やツーリング、ヨットなど、まとまった時間を要する趣味を満喫している船員が多くいる。</p>
<p>リフレッシュは何かあるか</p>	<p>乗船中は職住一体の環境となり、オンオフの切替が難しいため、家族・友人との電話や上陸時の買い物等、あえて仕事から頭を遠ざけることでリフレッシュしている。</p>